

研 究 業 績

2018 年度版

(2019 年度常勤教員業績)

更新日 2019 年 8 月 7 日

家政学部人間生活学科

職名	氏名	主たる業績			
		著書、学術論文等の名称	単・共	発表年	発表雑誌等又は発表学会等の名称
教授	山形 敏明	● 福島県における雪害対策に関する基礎的研究－近年の人身雪害の状況について－	共	2018	雪氷研究大会（2018・札幌）
		● 雪害リスクを生活情報として提供するための研究	共	2017	雪氷研究大会(2017・十日町)
		● 福島県における雪害対策に関する基礎的研究－福島県市町村のアンケート結果－	共	2016	日本建築学会大会（九州）学術講演
		● 福島県の雪害対策に関する基礎的研究－雪害対策本部設置基準の状況について－	共	2015	雪氷研究大会（2015・松本）
		● 福島県会津地方における雪害対策に関する基礎的研究－雪害発生状況の分析と豪雪被害関数の構築－	共	2014	日本雪工学会誌 Vol.30 No.4(Ser.No117)
教授	影山 彌	● 郡山市における地域包括ケアシステム構築へ向けての取り組みと課題	共	2016	郡山女子大学紀要第 52 集
		● 生活の自立・自存の問題－I. イリイチの所論をととして－	共	2002	郡山女子大学 紀要第 38 集
		● 人間守護の家政学	共	1999	家政教育社
		● 人間生活学論考	共	1996	紀伊国屋書店
		● 家政哲学	共	1977	家政教育社
教授	武井 玲子	● 生活上のリスクに対する意識と対策行動に関する調査	共	2013	日本家政学会第 64 回大会（昭和女子大学）
		● 生活者視点からみた家庭用化学品の人体リスク評価システムの開発	単	2002	デザイン学研究、第 49 号、第 3 号
		● 台所用洗剤容器のライフサイクルインベントリー～詰替品に対する生活者の意識と行動実態調査結果との考察～	共	1998	日本エネルギー学会誌、第 77 号、第 12 号

		● Linear Alkylbenzene Sulfonate and Related Compounds IPCS Environmental Health Criteria 169 ● Anionic Surfactants Biochemistry, Toxicology, Dermatology	共	1996	WHO Publication
			共	1993	Marcel Dekker Inc
教授	安田 純子	● 『キャリアデザインⅠ・Ⅱ』 ● 「震災後の生活変化と観光利用ー被災地福島を中心に」 ● 『復興ツーリズム：観光学からのメッセージ』「被災地と観光ー福島の地から」 ● 「英語教育に関する現状と課題ー郡山女子大学を例として」 ● 「ワーク・ライフ・バランスに関するー考察ーO.F.ボルノー思想をベースとする家政学的空間分析を踏まえてー」	共	2013	.郡山女子大学キャリア教育推進委員会:キャリア教育推進委員会委員ならびに授業担当者
			単	2013	郡山女子大学研究紀要 第 50 集
			共	2013	同文館出版：総合観光学会編
			単	2010	郡山女子大学 研究紀要 第 46 集
			単	2009	郡山女子大学 研究紀要 第 45 集
教授	難波 めぐみ	● 中世海上交易品に見る色材ーアジア海域を取り巻く国々と赤の色についてー ● 中世海上交易品見る色材ーアジア海域を取り巻く国々ー ● 公家装束の色についてー国宝『源氏物語絵巻』の復元模写からー ● 公家文化に見る植物性染料の考察ー色料の効果についてー ● 『枕草子大辞典』	単	2016	郡山女子大学紀要第 52 集
			単	2015	郡山女子大学紀要第 51 集
			単	2014	郡山女子大学紀要第 50 集
			単	2013	郡山女子大学紀要第 49 集
			共	2001	勉誠出版
教授	熊田 伸子	● 地域の福祉的課題解決に向けての取り組みー郡山市の地域包括支援センターの取り組みよりー ● 独居を妨げない・断ち切らないー限られた社会資源を補う日頃のつなが	共	2019	郡山女子大学研究紀要第 55 集
			単	2019	医療と介護 Next2019 通巻 28 号

		りー ● 地域包括ケアシステム構築と推進へ向けて 一住まいからのアプローチの必要性 ー ● 地域包括ケアシステム構築へ向けての地域間格差 一福島県内の介護サービス資源の観点からー ● 地域包括ケアシステム構築へ向けての取り組みー福島県の限界集落が直面する課題ー	単	2018	郡山女子大学研究紀要第 54 集
			単	2017	郡山女子大学研究紀要第 53 集
			単	2016	日本社会福祉学会第 64 回秋季大会
教授	関川 悦雄	● 啓蒙思想 ● 現代教職論 ● 道德教育の理論と方法 ● プーパー教育論の研究 ● 特別活動・総合的学習の理論と指導法	共	2012	『比較教育学事典』東信堂
			共	2016	弘文堂
			共	2016	弘文堂
			単	2016	風間書房
			共	2019	弘文堂
教授	山本 裕詞	● 児童生徒の法的地位論から見える SSWer の活動可能性 ● 「生徒指導・教育相談」に関する「行政指導」の変化とその教育思想的特徴 ● 新学習指導要領「社会に開かれた教育課程」の教育思想的特徴ー「カリキュラム・マネジメント」と基準性の関係に注目してー ● 「学びつづける養護教諭」の養成を目指した教職実践演習の取組ー学生の能動的思考を活性化する学びの軌跡についてー ● スクールソーシャルワークにおける記録資料の特徴とその重要性	単	2019	東北の学校ソーシャルワーク第 8 号 2～7 頁
			単	2019	桐生大学教職課程年報 第 2 号 19～28 頁
			単	2018	桐生大学教職課程年報 創刊号 5～17 頁
			共	2018	桐生大学教職課程年報 創刊号 79～92 頁
			共	2015	学校ソーシャルワーク研究 第 10 号 75～86 頁
准教授	石原 正道	● 伸び率を用いた成績評価指標の改善 ● Momentum distribution and correlation for a free scalar field in the Tsallis nonextensive statistics based on	共	2019	大学入試研究 ジャーナル No.29
			単	2018	The European Physical Journal A 54

		density operator ● Phase transition for the system of finite volume in the ϕ^4 theory in the Tsallis nonextensive statistics ● Event-by-event mean p_T fluctuations and transverse size of color flux tube generated in $p\text{-}p$ collisions at $\sqrt{s}=0.90$ TeV ● Transverse momentum fluctuation under the Tsallis distribution at high energies	単 共 単	2018 2018 2017	International Journal of Modern Physics A 33 Journal of Physics G: Nuclear and Particle Physics 45 International Journal of Modern Physics E 26
准教授	堀 琴美	● 「大学におけるキャリア教育－郡山女子大学を例として ● 女子大学生のインターネット依存と精神健康状態－ゲームプレイヤーと非ゲーム長時間利用者の比較から－ ● 高校生・大学生の電子メディア利用状況とメンタルヘルスについて－スマホ依存とメディア疲れの実態－ ● アルコール依存症の父を持つ女子学生の心理査定－被虐待時の反応特徴と発達障害との類似性 ● 女性への暴力：夫・恋人からの暴力	共 単 単 単 単	2018 2018 2016 2014 2009	『日本キャリア教育学会第40回研究大会研究発表論文集』202～203頁 日本キャリア教育学会 郡山女子大学研究紀要第54集 郡山女子大学研究紀要第52集 郡山女子大学研究紀要第50集 公衆衛生第73巻第9号
准教授	阿部恵利子	● 地方における建築賞と景観賞に関する考察－賞の応募数と意義－ ● 福島県における古民家に関する考察－気候条件による室構成の相違－ ● 寺院建築に対する意識調査（その1）－2地方の寺院に対する興味比較－ ● 大学生の木育に関する研究－産学官連携による木製品のデザイン開発（1）－	共 共 共 共	2016 2015 2013 2012	日本建築学会大会学術講演梗概集 2016 日本建築学会大会学術講演梗概集 2015 日本建築学会学術講演梗概集 2013 日本建築学会学術講演梗概集 2012

		大学生による木育教材及び木製玩具のデザイン開発プロセス—産学官連携による木材利用の推進—	共	2012	日本建築学会計画系論文集, vol177, No. 676
講師	廣野 正子	● 特別養護老人ホーム介護職員のストレスと仕事満足度 - Sense of Coherence の視点に注目した質的研究 -	単	2018	郡山女子大学紀要第 54 集
		● 特別養護老人ホーム介護職員の Sense of Coherence(SOC)と仕事満足度の関係	共	2015	地域福祉研究№3 (通算№43)
		● 日本人の持つスピリチュアリティ概念の探索的な分析	共	2014	立教大学コミュニティ福祉学部紀要 16 号, pp.39-50
		● 介護職員における死生観と仕事満足度の関係	単	2012	まなびあい』立教大学コミュニティ福祉学会第5号, pp.99-109
		● Influences of Physical exercises on alleviating lower back pain and psychological conditions. (介護現場での腰痛予防のエクササイズの効果)	共	2011	European College of Sport Science
講師	ダニエル O. ホーナ	● 思春期の脳：昨日の学習に与える影響	単	2012	Leaner's Edge Graduate School
		● カリキュラムリーダーシップ：開発と実装のための大学の戦略	単	2010	Wisconsin State University, USA
		三春町の IWAE 小学校：アメリカ小学校におけるカリキュラム機能	単	2002	三春町
講師	長田 城治	● 占領下日本におけるホテルの接収形態とその動向	単	2018	日本建築学会大会学術講演梗概集(建築歴史・意匠)
		● 宮城県文化財調査報告書第 242 集 宮城県の近代和風建築	共	2016	宮城県教育委員会
		● 福島県国見町における国見石の生産と石蔵の変遷	単	2015	日本建築学会大会学術講演梗概集(建築歴史・意匠)
		● 図録ヤマノカタチノモノガタリ	共	2014	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
		● 高畠石の里をあるく	共	2013	東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター
講師	近内 直美	● 「地域包括・トータルケアの推進に向け	単	2014	福島県国保地域医療学会

		て」一地域包括支援センターの対場から ● 医療ニーズが高い利用者に対する地域における支援（特に訪問看護）に関する調査研究 ● インフォーマルサービスを含むケアプランによる自立支援の効果及び提供有無の確認などの研究 ● 介護支援専門員が知っておきたい介護保険集約集 vol.2	共	2011	「医療ニーズが高い利用者に対する地域における支援（特に訪問看護）に関する調査研究事業報告書
			共	2010	インフォーマルサービスを含むケアプランによる自立支援の効果及び提供有無の確認などの研究事業報告書
			共	2010	（一社）日本介護支援専門員協会
助教	大泉 由美	● 心を育む授業の研究	共	2006	福島県高等学校家庭部会
助教	藤田 京子	● 認知症の早期受診に繋ぐための要因について	共	2018	日本老年社会学会第 60 回大会

職名	氏名	主たる業績			
		著書、学術論文等の名称	単・共	発表年	発表雑誌等又は発表学会等の名称
教授	紺野 信弘	● 女子大学生における体型の経年変化 —2008 年から 2017 年の 10 年間の推移—	共	2019	郡山女子大学紀要 55, 121-132
		● Depressive symptoms and associated factors in female students in Fukushima four years after the Fukushima nuclear power plant disaster	共	2018	Int.J.Environ.Res..Public Health 15,2411;doi:10.3390/ijerph15112411
		● 新臨床内科学（第 9 版）医学書院 第 12 章 中毒・環境要因による疾患 3 農薬中毒	共	2009	新臨床内科学（第 9 版）分担執筆 1536-1542
		● Effect of tributyltin on the N-methyl-D-aspartate(NMDA) receptors in the mouse brain	共	2001	Arch. Toxicol. 75: 549-554
		● Characterization of high-affinity binding sites for diisopropyl fluorophosphates (DFP) from chicken spinal cord membranes.	共	1994	Biochem Pharmacol 48: 2073-2079
教授	西山 慶治	● Motor neurons with limb-innervating character in the cervical spinal cord are sculpted by apoptosis based on the Hox code in chick embryo	共	2017	Development, 2017, 144, 4645-4657
		● Suppressive effects of Neiting acupuncture on toothache : an experimental analysis on Fos ·expression evoked by tooth pulp stimulation in the trigeminal subnucleus pars caudalis and the periaqueductal gray of rats	共	2002	Neuroscience Research, 2002, 38,331-339.

		● Secretory activity of the intraocular homotransplanted pars intermedia of the frog, <i>Rana nigromaculata</i> ● Anatomic features of the furcal nerve and its clinical significance ● Fine structure of the pars intermedia of the pituitary gland autotransplanted into the anterior chamber of the frog eye	共	1986	Neuroendocrinology, 1986, 43, 689-695.
			共	1986	Spine, 1986, 11(10), 1002-1007.
			共	1982	Fukushima J. Med. Sci., 1982, 29(1-2), 33-44.
教授	鉏野 信子	● ベルギービールと人間生活の関わり ● 日本におけるベルギービールの現状と今後の展望 ● 音楽が味覚と心理に及ぼす影響 ● 官能評価によるブルーベリーワインと料理の相性 ● ワインと人間生活の関わりについて－健康への効果・効能の歴史的背景－	単	2017	郡山女子大学紀要 第 53 集
			単	2016	郡山女子大学紀要 第 52 集
			単	2015	郡山女子大学紀要 第 51 集
			単	2010	日本ワイン・ブドウ学会 Vol. 21
			単	2008	郡山女子大学紀要 第 44 集
教授	菊池 節子	● 郡山市子どもの心と体の育ち見守り事業 運動や食事についてのアンケート調査報告書 ● 伝統的な和食における Na/K 比から評価した減塩の試み ● 減塩醤油の味慣れに関する研究 ● 減塩醤油を用いた減塩調理への慣れの評価（第 4 報）－減塩調理の慣れに必要な期間について－ ● 新 調理学実習 第二版－基本調理から給食への展開－	共	2019	郡山市震災後子どものケアプロジェクト
			共	2018	日本食生活学会第 57 回大会
			共	2018	第 86 回醤油研究発表会
			共	2017	一般社団法人日本調理科学学会平成 29 年度大会
			共	2017	株式会社同文書院
教授	大西 弘太朗	● Human infection with <i>Pseudoterranova azarasi</i>. ● Ascariasis in Japan: is pig-derived <i>Ascaris</i> infecting humans?	共	2011	Emerg Infect Dis.
			共	2010	Jpn J Infect Dis.

		● An improved glycerin-jelly mounting procedure for permanent preparations of helminth eggs.	共	2010	J Parasitol.
		● Cathepsin L is crucial for a Th1-type immune response during <i>Leishmania major</i> infection.	共	2004	Microbes Infect.
		● SMRT as a T3SF-binding protein.	共	2001	Int J Oncol.
准教授	岡部 聡子	● 栄養教育ツールとしての鉄量把握評価票の検討	共	2019	保健の科学 61(2) ,129-134
		● Depressive Symptoms and Associated Factors in Female Students in Fukushima Four Years after the Fukushima Nuclear Power Plant Disaster	共	2018	International Journal of Environmental Research and Public Health 15(11) 2411
		● 女子高校生における貧血の程度と女子卓球部の栄養教育の実際について	共	2019	郡山女子大学紀要 第 55 集
		● 精神障害者に対する栄養指導成果の長期的持続に影響を与える要因について	共	2016	臨床栄養学雑誌 Vol1.128 No.3.385～390
		● 有床クリニックにおける給食への毛髪混入防止対策の試み	単	2011	日本栄養士会雑誌 Vol2. pp.115-119
准教授	亀田 明美	● 給食経営管理論実習	共	2017	建帛社
		● よくわかる栄養教諭・食育の基礎知識・	共	2016	同文書院
		● 女子学生の給食管理学内実習のある日とない日の食事摂取量と食事区分別摂取割合の比較	共	2015	郡山女子大学 研究紀要 第 51 集 P185-198
		● 身長・体重のアセスメントによる学校給食エネルギー目標量の算定方法に関する検討	共	2014	日本栄養士会雑誌第 57 巻 6 月号 P31-40
		● 給食管理学内実習の食事計画における給与栄養目標量の配分割合の検討	共	2014	郡山女子大学 研究紀要 第 50 集 P141-152

准教授	源川 博久	● XII. 医薬品副作用, 中毒性疾患 2 金属, 薬品・化学物質による中毒性疾患 (2) 薬品・化学物質 1) 農薬 ● Homocysteine, another risk factor for Alzheimer's disease, impairs apolipoprotein E3 function ● Mechanism underlying apolipoprotein E (ApoE) isoform - dependent lipid efflux from neural cells in culture ● A Ganglioside induced Toxic Soluble Abeta Assembly: Its enhanced formation from Aβ bearing the arctic mutation ● Cholesterol - mediated neurite outgrowth is differently regulated between cortical and hippocampal neurons	共	2014	別冊日本臨牀 新領域別症候群シリーズ No.30, 神経症候群 (第 2 版) V, 637-641.
			共	2010	J. Biol. Chem., 285 (49), 38382-38388.
			共	2009	J. Neuosci. Res., 87 (11), 2498-2508.
			共	2007	J. Biol. Chem., 282 (4), 2646-2655.
			共	2005	J. Biol. Chem., 280 (52), 42759-42765.
准教授	影山 志保	● A pilot survey of 39 Victorian WWTP Effluents Using a High Speed Luminescent umu Test in conjunction with a Novel GC-MS-databases Technique for automatic Identification of Micropollutants ● 福島県中通り地方の放射線測定～水系汚染を中心に～ ● The Effect of D-Cycloserine on Spatial Learning Performance and Memory Function-Related Gene Expression in Mice Following Toluene Exposure A model ● 界面活性剤の細菌の増殖に及ぼす影響 ● 尾瀬沼の水質に及ぼす人為汚染の影響	共	2012	<i>Water Science and Technology</i> ., 64 (4)768-774
			共	2011	福島県保健衛生雑誌, 第 21 巻, 1 号., p.2-6
			共	2010	<i>J.UOEH</i> 32 (2)127-140
			共	2005	日本家政学会誌 57(1)41-47
			共	2004	陸水学雑誌 65(2)93-98
准教授	佐藤 浩明	● バレーボールにおけるトータル・ディフェンスに関する研究 (2) サープコース	共	2014	Health and Sport Sciences

		とトス配球の関係			
		● 新しい時代にふさわしいコーチングに関する哲学的考察	共	2016	Journal of Volleyball Sciences
		● 女子高校生の貧血状況と食生活の傾向について	共	2016	福島県栄養改善学会
准教授	黒澤 廣子	● 「こんだてじまん」	単	2015	臨床栄養
		● 東日本大震災から3年～震災後の糖尿病診療・療養はどう変わったか～医療者の立場から	共	2014	日本糖尿病協会東北ブロック機関紙 [DMとうほく]
		● 東日本大震災の経験からV 福島県の経験から～東日本大震災の経験から糖尿病食事管理を考える～	共	2012	Diabetes Frontier
		● 糖尿病患者の食事療法実践状況の意識調査と入院中の栄養指導の検討	共	2007	日本糖尿病学会第50回大会
		● 高齢者の栄養管理～体重の変動から～	共	2001	月刊総合ケア
准教授	高橋 徹	● Increased subjective distaste and altered insula activity to umami in patients with bulimia nervosa	共	2017	Front Psychiatry, 8, 172
		● Continuous intake of polydextrose and lactitol combination stimulates fermentation in the cecum and salivary IgA secretion in rats	共	2017	Journal of Oral Science, 59(4): 603-610
		● Relationships between pathologic subjective halitosis, olfactory reference syndrome, and social anxiety in young Japanese women	共	2017	BMC Psychology, 2017 14:5(1):7.
		● Addition of Whey Peptides to a Carbohydrate-electrolyte Drink Enhances its Effect on the Early Treatment of Dehydration in Rats	共	2016	Food Science and Technology Research 22(5): 623-629
		● The Salivary IgA flow rate is increased	共	2016	Nutrients, 17:8(8)

		by high concentrations of short-Chain fatty acids in the cecum of rats ingesting fructooligosaccharides			
准教授	郡司 尚子	● エゴマ油の酸化安定性を高めるための検討 ー 油脂の配合割合の影響ー ● エゴマの利用に関する実態調査 ● ごぼう中の食物繊維含量の品種及び栽培条件による相違 ● 収穫時期の異なる 16 品種のほうれんそう中の食物繊維含量 ● 市販野菜の食物繊維量の購入時期による変動	単	2018	郡山女子大学・研究紀要第 54 集
			単	2014	郡山女子大学 研究紀要 第 50 集
			単	2008	郡山女子大学 研究紀要 第 44 集
			単	2007	郡山女子大学 研究紀要 第 43 集
			単	2003	日本栄養・食糧学会誌第 56 巻第 1 号 p.29-32
准教授	長谷川 貴弘	● 「大学におけるキャリア教育ー郡山女子大学を例としてー」 ● 中国の経済政策に関する一考察 ● 中国経済ー不動産市場の動向と今後の展望について ● 中国共産党の経済政策 ● 語ろう日中 暮らしの文化	共	2018	日本キャリア教育学会第 40 回研究大会研究発表論文集 pp.202-203、日本キャリア教育学会
			単	2018	郡山女子大学 研究紀要 第 54 集
			共	2014	内閣府 マンスリー・トピックス No.33
			共	2012	講談社現代新書
			共	2009	白帝社
講師	星 千歳	● なし			
講師	伊藤 央奈	● Nicotine cut-off value in human hair as a tool to distinguish active from passive smokers: Across-sectional study in Japanese men ● Effect of <i>CYP2A6</i>*4 genetic polymorphisms on smoking behaviors and nicotine dependence in a general population of Japanese men ● Determine whether nicotine metabolism can be a key to quitting smoking	共	2017	Cancer Biomarkers
			共	2015	Fukushima Journal of Medical Science 61/2,125-130
			共	2014	7th European Public Health Conference European Journal of Public Health,

		● Development of simple HPLC/UV with a column-switching method for the determination of nicotine and cotinine in hair samples ● 地域一般住民における飲酒量と生活習慣の関連	共	2013	Volume 24, Issue suppl_2, 1 October 2014, cku164-098 Health 5/4,687-694
			共	2009	第68回日本公衆衛生学雑誌 第56巻第10号
助教	善方 美千子	● 管理栄養士養成課程の4年生進級時における基本コンピテンシー到達度と学習状況との関連 ● 減塩醤油を用いた減塩調理への慣れの評価 ● 減塩醤油を用いた減塩調理への慣れの評価（第3報 一継続使用期間による影響について） ● 減塩しょうゆの活用による高齢者への塩分摂取低減および味慣れについて ● 福島県郡山市内医療関係機関を対象とした管理栄養士に関わる意識調査	共	2018	日本栄養改善学会第65回学術総会
			共	2016	日本食生活学会第53回大会
			共	2016	一般社団法人日本調理科学会平成28年度大会
			共	2015	第27回福島県栄養改善学会
			共	2015	第2回日本栄養改善学会東北支部学術総会
助教	柳沼 和子	● 台湾産腐乳の諸成分ならびに細菌叢の特徴 ● 給食管理学内実習の食事計画における給与栄養目標量の配分割合の検 ● 女子大生における早食いとBMIの関係	共	2014	淑徳大学看護栄養学部紀要 第6集
			共	2014	郡山女子大学 研究紀要 第50集
			共	2013	郡山女子大学 研究紀要 第49集
助手	本間 杏菜	● ●福島県内栄養士・管理栄養士を対象とした管理栄養士に関わる意識調査	共	2014	日本栄養改善学会誌 Vol.72 NO.5
助手	根本 絢香	● なし			
助手	吉田 朱里	● なし			
助手	星 茉那	● なし			

郡山女子大学短期大学部家政科食物栄養専攻

職名	氏名	主たる業績			
		著書、学術論文等の名称	単・共	発表年	発表雑誌等又は発表学会等の名称
教授	會田 久仁子	● 『別冊うかたま』 伝え継ぐ日本の家庭料理「肉・豆腐・麴のおかず」	共	2018	一般社団法人日本調理科学会・一般社団法人農村漁村文化協会
		● 平成 26 年度「次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理」聞き書き調査報告	共	2015	一般社団法人日本調理科学会「次世代に語り継ぐ日本の家庭料理」委員会
		● Nブックス栄養指導論（第 2 版）	共	2015	建帛社
		● 調理文化の地域性と調理科学—行事食・儀礼食—	共	2011	日本調理科学会「調理文化の地域性と調理科学」特別研究委員会
		● かぶらずしおよび大根ずしの諸成分と微生物について	共	2007	日本食生活学会 Vol. 18
教授	坂上 茂	● 健康を考えた生化学・生理学実験・改訂版	共	2018	アイ・ケイコーポレーション（東京）
		● ヒトの基礎生化学	共	2016	アイ・ケイコーポレーション（東京）
		● 基礎生化学—健康・疾病とのつながり	共	2013	アイ・ケーコーポレーション（東京）
		● Structure and Regulatory Expression of A Single Copy Alternative Oxidase Gene from The Yeast <i>Pichia anomala</i> .	共	1999	Biosci. Biotechnol. Biochem
		● Molecular Cloning of cDNA for Antimycin A-Inducible mRNA and Its Role in Cyanide-Resistant Respiration in <i>Hansenula anomala</i>	共	1991	Biochim. Biophys. Acta,
教授	水野 時子	● N ブックス 応用栄養学概論	共	2017	(株)建帛社
		● ライフステージ栄養学実習書	共	2015	(株)光生館
		● タラの芽の一般成分、無機質成分、遊離アミノ酸組成	共	2012	日本食生活学会誌 Vol.23
		● メヒカリの栄養	単	2008	海洋と生物 Vol.30
		● 大豆の水浸漬による遊離アミノ酸の変動	共	2002	日本家政学会誌 Vol.53

准教授	小林 澄枝	● 栄養士養成施設における校外実習の課題 過去4年間を振り返って ～実習施設担当者の評価から～	共	2019	郡山女子大学紀要 Vol.55 PP.253~270
		● N ブックス 臨床栄養学概論	共	2018	(株) 建帛社
		● 女子短大生の食生活状況及び心身愁訴との関連性	共	2015	第62回日本栄養改善学会学術総会
		● 経腸栄養患者の排便コントロールへのアプローチ 下痢・便秘の対応策	単	2013	第60回日本栄養改善学会学術総会
		● 糖尿病患者の食生活状況と季節差との関連性	単	2010	日本糖尿病学会 第48回東北地方会
准教授	金子 依里香	● 女子大学生における体型の経年変化ー2008年から2017年の10年間の推移ー	共	2018	郡山女子大学 研究紀要 第55集
		● 精神科デイケアにおけるロコモティブシンドローム予防運動の実施と食生活の実態について	共	2017	第64回日本栄養改善学会学術総会
		● 女子大学生におけるスロージョギングの身体活動量と形態指標におよぼす影響	共	2015	郡山女子大学 研究紀要 第52集
		● 女子大学生における体型の経年変化	共	2013	郡山女子大学 研究紀要 第49集
		● 女子大学生の最大酸素摂取量に影響をおよぼす形態・体力指標の検索について	共	2012	郡山女子大学 研究紀要 第48集
講師	澤渡 優喜	● 乳酸菌とビフィズス菌のサイエンス	共	2010	京都大学学術出版会
		● Diversity and Mechanisms of Alkali Tolerance in Lactobacilli	共	2007	Applied and Environmental Microbiology
		● Yoghurt fermented by <i>Lactobacillus delbrueckii</i> subsp. <i>bulgaricus</i> H ⁺ -ATPase-defective mutants exhibits enhanced viability of <i>Bifidobacterium breve</i> during storage	共	2007	International Journal of Food Microbiology
		● Development of food grade media for the preparation of <i>Lactobacillus plantarum</i> starter culture	共	2006	The Journal of General and Applied Microbiology
助教	鈴木 奈津子	● Development of fermented instant Chinese noodle using <i>Lactobacillus plantarum</i>	共	2005	Food Microbiology
		● 消毒剤の違いによる生野菜の嗜好的特徴に関する一考察	単	2018	第14回日本給食経営管理学会学術総会・講演要旨集 p52
		● 給食論実習Ⅱにおける幼稚園給食提供についての一考察（第2報）	単	2016	第28回 福島県栄養改善学会
		● 震災後の学校における食育～地場産物活	共	2016	第63回日本栄養改善学会学術総会

		用・健康上の課題解決に向けた取組～ ● 給食論実習Ⅱにおける幼稚園給食提供についての一考察 ● 食材の剥皮方法の違いと廃棄率との関係について	単 単	2015 2013	第 27 回 福島県栄養改善学会 郡山女子大学 研究紀要 第 49 集
助教	加藤 雅子	● 平成 26 年度「次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理」聞き書き調査報告書 ● マレーシアの魚の発酵食品チンチャロ（cinchalok）の諸成分と微生物について ● 『郡山市史 続編 4 ー2002(平成 14)年～2011(平成 23)年ー』第 2 編社会 第 1 章市民生活 第 2 節日常生活の変化 ● 一般社団法人日本調理科学会 特別研究 平成 24～25 年度『次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理』聞き書き調査報告書 ● 調理文化の地域性と調理科学 ―行事食・儀礼食―	共 共 共 共 共	2015 2015 2014 2014 2011	一般社団法人日本調理科学会次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究委員会 淑徳大学 看護栄養学部紀要第 7 号 郡山市史編さん委員会 一般社団法人 日本調理科学会『次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理』委員会 「調理文化の地域性と調理科学」報告書 ―行事食・儀礼食― 日本調理科学会「調理文化の地域性と調理科学」特別研究委員会
助手	佐藤 美鈴	● なし			

郡山女子大学短期大学部幼児教育学科 音楽科分を追加する。

職名	氏名	主たる業績			
		著書、学術論文等の名称	単・共	発表年	発表雑誌等又は発表学会等の名称
教授	三瓶 令子	● 保育者養成校における「領域 表現」授業に関する考察	単	2019	『紀要』第 55 集 郡山女子大学 (査読付き 原著論文)
		● 教育実習における学生への指導内容に関する研究－テキストマイニングによる実習日誌の助言分析	共	2019	『紀要』第 55 集 郡山女子大学 (査読付き 原著論文)
		● 保育実習ハンドブック(改訂版)	共	2018	学術図書出版
		● 実践理解のための保育内容総論(改訂版)	共	2018	学術図書出版
		● 保育者養成校における実習を中心とした科目間連携に関する研究	共	2018	『紀要』第 54 集 郡山女子大学 (査読付き 原著論文)
教授	富士盛 公年	● 「めくるめくコラージュの世界」	単	2016	日本カウンセリング学会事例発表
		● 「白河子育て事業について」	共	2017	福島県地域衛生研究会発表
		● 『事例で学ぶ「保育相談支援」』	共	2012	大学図書出版
		● 『教師カウンセラー・実践ハンドブック』	共	2010	金子書房
		● 『学校と子ども理解の心理学』	共	2010	金子書房
教授	一柳 智子	● The Asia-Pacific Regional Workshop on Intangible Cultural Heritage and Natural Disasters	共	2019	International Research Centre for ICH in the Asia-Pacific Region(IRCI) “Coming to Terms with Disaster Recovery through Folk Performing Arts: The Case of Fukushima Prefecture“
		● 平常回帰：民俗芸能による災害対応力	単	2019	『民族藝術』第 35 号 民族藝術学会
		● 震災後の地域文化と被災者の民俗誌	共	2018	新泉社 「第 7 章民俗芸能の中期的復興過程における継承活動の

		「ドイツ歌曲のタベ」			
教授	横溝 聡子	● 保育者養成校におけるピアノ指導法の一考察 ● 富永睦子&横溝聡子ピアノデュオリサイタル ● 郡山におけるピアノ教育について ● 横溝聡子ピアノリサイタル ● ヨハネス・ブラームスのピアノ・ソナタについての一考察	単 共 単 単 単	2018 2017 2016 2015 2015	郡山女子大学紀要第54集 郡山女子大学建学記念講堂 仙台銀行イズミティ 21 品川区立総合文化会館きゅりあん 郡山女子大学紀要第52集 郡山市民文化センター 郡山女子大学紀要第 51 集
准教授	早川 仁	● 第 7 2 回 福島県総合美術展覧会 (福島県文化センター) 洋画の部 委嘱出品 ● 第 6 9 回福島県県南美術展 (郡山市文化センター) 会員奨励賞受賞 ● 授業と実習の相乗効果を目指して ● 第 7 0 回 福島県総合美術展覧会 (福島県文化センター) 洋画の部 委嘱出品 県立美術館長賞受賞 ● 現代童画展 (東京都美術館) 銀座アートホール賞受賞	単 単 単 単 単	2018 2018 2018 2016 2016 2016	「嫁ぐ日」 F-50号 キャンバス・油彩 「虹の根」 F-50号 キャンバス・油彩 郡山女子大学研究紀要第 54 集 「雪の華」 F-50号 キャンバス・油彩 「届けられしもの」 F-120号 ベニヤパネル・アクリル ・油彩
准教授	草野 葉子	● 「そこにある宇宙 2018-I」 ● “自然素材を使用した造形表現”から保育を考える ● 「composition-view」	単 単 単	2018 2018 2017	第 68 回モダンアート展 (東京都美術館 上野) 郡山女子大学研究紀要第 54 集 第 67 回モダンアート展 (東京都美術館 上野)

		● 自然環境を取り入れた造形表現の実践 ● 「あと・アート ～風～」 「明日へ」 「もうひとつの地球（ほし）」 他 12 点	単 単	2017 2015	郡山女子大学研究紀要第 53 集 草野葉子・よこたこういち 二人展 (アートスペース羅針盤 京橋)
准教授	山上 裕子	● 近年のプラグマティズムにおける経験概念の位置—教育の視点から— ● いまがわかる教育原理 ● 園庭遊びのリスクに関する考察—データベースを手がかりにして— ● 保育者養成における「卒業研究」の意義—探究の理論を基礎にして— ● デューイ教育思想における書くことの意味—大学生への指導の視点—	単 共 単 単 単	2019 2018 2018 2016 2014	『郡山女子大学紀要』第 55 集 みらい 『郡山女子大学紀要』第 54 集 『郡山女子大学紀要』第 52 集 『教育新世界』第 62 号
准教授	折笠 国康	● 中学生の本来感と優越感および学校適応感との関連の検討：本来感と随伴性自尊感情の組み合わせの視点から ● 中学生の学校ストレスが学校忌避的感情と関係性攻撃に与える影響、及び、本来感によるストレス低減効果 ● 中学生の本来感の学年差と性差 ● 幼稚園教諭のベリーフが本来感に与える影響 ● 中学生の本来感が学級適応に与える影響	共 共 共 単 共	2019 2019 2018 2017 2012	発達心理学研究第 30 巻 3 号 学級経営心理学研究第 8 巻 1 号 郡山女子大学紀要第 54 集 郡山女子大学紀要第 52 集 教育カウンセリング研究, 4, 11-20.
准教授	永瀬 悦子	● 保育者をめざす学生の救急蘇生法の習得に関する研究～過去の学習方法と学習後の時間に着目して～ ● コンパス乳児保育 ● 乳児保育 ～子ども・家庭・保育者が紡ぐ営み～ ● 保育士資格取得予定学生の命の意味づけに関する研究～生死体験と母性理念、命の意	単 共 共 単	2019 2018 2018 2018	日本保育保健協議会機関誌『保育と保健』第 25 巻第 2 号 建帛社 教育情報出版 郡山女子大学紀要第 54 集

		味づけ、本来感に着目して～ ● 東日本大震災後における児童を対象とした「命のつながり」の健康教育に関する研究～児童の学びの構造～	単	2017	日本幼少児健康教育学会誌 第2巻第2号
准教授	伊藤 哲章	● 保育内容「環境」における運動あそびの実践に関する研究 ● 初等理科教育の内容の柱③ー生命とその認識ー ● 幼児の素朴生物学の獲得時期に関する調査研究 ● 幼児の生命現象認識と小学校生活科教材への示唆 ● 生物現象に関する幼児の知識体系	共 共 共 共 共	2019 2018 2018 2018 2017	郡山女子大学紀要 第55集 初等理科教育 大高泉編著 ミネルヴァ書房 白鷗大学教育学部論集 第12巻第2号 静岡大学教育実践センター紀要第27巻 理科教育基礎論研究 大高泉編著 協同出版
講師	ポール エドワード バーナミイ Paul Edward Vonnahme	● スマートデバイスとクラウド、Wi-Fi ネットワークを使った電子書籍の発展に関する研究 A Study on the Growth of E-books using Smart Devices, and Cloud Wi-Fi Networks	単	2014	『郡山女子大学研究紀要』第51集
講師	柴田 卓	● 北欧スウェーデン発 科学する心を育てるアウトドア活動事例集 ● デンマークの自然保育における保育環境とリスクに関する研究ー森の保育園実践者によるインタビューを中心にー ● 学びをいかす保育実習ハンドブック ● 転換期に向き合うデンマークの教育 ● 楽しく学ぶ運動遊びのすすめ - ポートフォリオを活用した保育実践力の探求 -	共 共 共 共 編著	2019 2019 2018 2017 2017	北大路書房 郡山女子大学第55集 大学図書出版 ひとなる書房 (株)みらい
講師	猪股 照子	● 保育養成校における地域連携に関する研究～学生の学びと地域貢献に着目して～ ● 保育養成校における実習を中心とした科目 ● 間連携に関する研究 ● 学びをいかす保育実践ハンドブック	共 共 共 共	2017 2018 2018	郡山女子大紀要53集 郡山女子大紀要54集 大学図書出版

講師	南川 肇	● 第 32 回東京クラリネットフィルハーモニー定期演奏会	共	2014	津田ホール
		● 第 11 回チャペルコンサート	共	2013	二本松市コンサートホール
		● 東京クラリネットフィルハーモニー サマーキャンプコンサート	共	2013	蔵王アストリアホテル
		● International Clarinet Association ClarinetFest 2013 Assisi Italy	共	2013	Cittadella Theatre Assisi Italy
		● Sommernachtstraum Konzert mit der Toukyou Clarinet Philhermony	共	2013	Ev. Stadtkirche S-Vaihingen Unter den Linden Stuttgart Germany
講師	深谷悠里絵	● 四季の風コンサート 特別編 東京フィルハーモニー交響楽団 主席トランペット奏者を迎えて	共	2017	郡山中央公民館
		● こぐま座コンサート	共	2017	星総合病院メグレズホール
		● 音「学」講座～楽しいクラシック～	共	2016	郡山市中央公民館
		● 第 100 回ホールコンサート	共	2015	郡山市中央公民館
		● サロンコンサート	共	2015	ラトリエ byAPC
講師	安部高太朗	● 神道系保育所・幼稚園等における保育・教育理念の特色：全国神社保育団体連合会の九州ブロックにおける加盟園を事例として	共	2019	『敬心・研究ジャーナル』第 3 巻第 1 号、9-20 頁。
		● カトリック系保育所・幼稚園等における保育・教育理念の特色：日本カトリック幼児教育連盟の横浜教区（神奈川・山梨・長野・静岡）に着目して	共	2019	『敬心・研究ジャーナル』第 3 巻第 1 号、115-124 頁。
		● 教育学が〈幼児〉と出会うとき：佐伯胖の場合	単	2019	教育思想史学会 第 29 回大会@立教大学、コロキウム「教育学が〈幼児〉と出会うとき」にて発表。
		● 新幼稚園教育要領・保育所保育指針等における「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の能力観	共	2019	日本保育学会 第 72 回大会@大妻女子大学にて発表。
		● 稲毛金七の教育思想	単	2015	田中智志・橋本美保 編著『対象新教育の思想：生命の躍動』東進堂、2015

					年、第7章。
助教	仲西 真美子	● 教育実習における学生への指導内容に関する研究－テキストマイニングによる実習日誌の助言分析－ ● 保育者養成校における実習を中心とした科目間連携に関する研究 ● 保育者養成校における地域連携に関する研究～学生の学びと地域貢献に着目して～ ● 郡山市内保育所における東日本大震災後の保育状況の聞き取り調査と一考察 ● 保育所実習における事前指導が実習評価に及ぼす効果についての一検討	共	2019	郡山女子大学紀要第55集
			共	2018	郡山女子大学紀要第54集
			共	2017	郡山女子大学紀要第53集
			共	2012	郡山女子大学紀要第48集
			共	2010	郡山女子大学紀要第46集
助手	沼田 春香	● なし			
助手	宗像 佑華	● なし			

郡山女子大学短期大学部音楽科

職名	氏名	主たる業績			
		著書、学術論文等の名称	単・共	発表年	発表雑誌等又は発表学会等の名称
教授	磯部 哲夫	● 幼小接続期における修辞学的音楽解釈を取り入れた歌唱研究	単	2019	郡山女子大学紀要第 55 集
		● 「保育者養成課程における歌唱に関する研究」 ～女性の地声と裏声の発声法と歌唱法～	単	2018	郡山女子大学紀要第 54 集
		● 裏磐梯レイクリゾート プレゼンツ 「磯部哲夫 テノールリサイタル」 シューマン 「詩人の恋 作品 48」	単	2016	裏磐梯レイクリゾート 虹の森ロビー
		● 修辞学的音楽解釈を取り入れた小学校・中学校における歌唱授業の研究	単	2016	郡山女子大学紀要第 52 集
		● 磯部哲夫テノールリサイタル 「ドイツ歌曲のタベ」	単	2015	會津稽古堂
教授	横溝 聡子	● 保育者養成校におけるピアノ指導法の一考察	単	2018	郡山女子大学紀要第 54 集
		● 富永睦子&横溝聡子ピアノデュオリサイタル	共	2017	郡山女子大学建学記念講堂 仙台銀行イズミティ 21 品川区立総合文化会館きゅりあん
		● 郡山におけるピアノ教育について	単	2016	郡山女子大学紀要第 52 集
		● 横溝聡子ピアノリサイタル	単	2015	郡山市民文化センター
		● ヨハネス・ブラームスのピアノ・ソナタについて の一考察	単	2015	郡山女子大学紀要第 51 集
講師	南川 肇	● 第 32 回東京クラリネットフィルハーモニー定期演奏会	共	2014	津田ホール
		● 第 11 回チャペルコンサート	共	2013	二本松市コンサートホール
		● 東京クラリネットフィルハーモニー サマーキャンプコンサート	共	2013	蔵王アストリアホテル
		● International Clarinet Association ClarinetFest 2013 Assisi Italy	共	2013	Cittadella Theatre Assisi Italy
		● Sommernachtstraum Konzert mit der Toukyou Clarinet Philhermony	共	2013	Ev.Stadtkirche S-Vaihingen Unter den Linden Stuttgart Germany

講師	深谷悠里絵	● 四季の風コンサート 特別編 東京フィルハーモニー交響楽団 主席トランペット奏者を迎えて	共	2017	郡山中央公民館
		● こぐま座コンサート	共	2017	星総合病院メグレスホール
		● 音「学」講座～楽しいクラシック～	共	2016	郡山市中央公民館
		● 第 100 回ホールコンサート	共	2015	郡山市中央公民館
		● サロンコンサート	共	2015	ラトリエ byAPC

郡山女子大学短期大学部地域創成学科

職名	氏名	主たる業績			
		著書、学術論文等の名称	単・共	発表年	発表雑誌等又は発表学会等の名称
教授	齋藤 美保子	● 浅井忠における洋行の美学 -洋画と詩歌-	単	2017	民族藝術 vol.33
		● 郡山女子大学建学記念講堂第一緞帳小史 -メタルビーズバッグからアルミ製大緞帳へ-	単	2017	郡山女子大学紀要 第53集
		● 上野章子の揮毫句と虚子との洋行	単	2015	国文学年次別論文集 平成23年版
		● アングルの女性肖像画に見る黒衣	単	2012	服飾美学 第54号
		● アングルとダリ 香りの視覚化	単	2011	服飾美学 第42号
教授	福島 寅太郎 (何燕生)	● 近代的な物語における臨済および『臨済録』 —方法論的考察	単	2017	『「臨済録」研究の現在 臨済禅師一 一五〇年遠忌記念国際学会論文集』 (禅文化研究所)
		● Life and death in a post-quake society:	単	2017	Dynamics of Religions in Post Disaster Societies(ポスト震災社会の 社会的多様性と宗教に関する国際比 較研究、東北大学文学研究科)
		● Shiseikan and the “natural funeral” movement	単	2016	『在比較中前進的中国哲学暨第二回 比較哲学学術研討会論文集』(武漢大 学哲学院)
		● 比較哲学の視点から見た『菊と刀』の東西 文化論 (原語は中国語)	単	2016	The International Conference on “Humanistic Pure land and Amitabha Puae land (香港中文大学 中華仏教文化院、論文集下巻)
		● 12-13 世紀東アジアにおける禅宗と儒教— 道元における三教一致説批判の対象および その背景 (原語は中国語)	単	2014	『台湾東亜文明研究学刊』第11巻第 1期 (国立台湾大学人文高等研究院)
教授	浅野 章	● 「生産的母の絵。」	単	2017	第91回国展 (国立新美術館)
		● 「華麗なる関係。」	単	2012	第66回福島県総合美術展 (福島県文化センター)
		● 「薔薇色の、時。」	単	2010	第84回国展 (国立新美術館)
		● 「Disorientation」	単	2000	One-man Exhibition (New York Gallery Cast Iron)
		● 「蒼い空。」	単	1992	第2回Japan 大賞展 (銀座洋協アートホール)
教授	齊藤 弘久	● ANGURI-MARA		2016	第4回新構造社東京展(国立新美術館)

		● SA-DAKA(善来) DORA-GATA(悪来) ● 遊女シリマー ● HA-MU(食む) 雀 ● 「 的 」(TEKI)		2015 2014 2013 2010	埼玉県立近代美術館 ギャラリーArt for thought 第 84 回新構造社展 (東京都美術館) 第 81 回新構造社展 (上野の森美術館)
教授	桑野 聡	● 「ヨーロッパの公園と地域共同体ー「市民的公共性」成長のための一提言」 ● 『15のテーマで学ぶ中世ヨーロッパ史』 ● 「イギリス王室のルーツを辿るー中世ドイツ貴族の世界」 ● 「ハインリヒ獅子公の東方政策とデンマークー12世紀におけるバルト海沿岸地域の再編」 ● 『大学で学ぶための西洋史概説』全2巻	単 共 単 単 単	2018 2013 2013 2011 2006	『郡山女子大学紀要』第54集 ミネルヴァ書房 『郡山女子大学紀要』第49集 『西洋史研究』新輯第40号 DTP出版
教授	會田 容弘	● 「展望 考古学動作連鎖研究の社会的効用ー遺跡博物館での活用法ー」 ● 「笹山原遺跡 No.16 第3石器集中の動作連鎖仮説に基づいた石器技術研究序説」 ● 「接合資料を用いた石器製作技術と人間の動作復原の試みー越中山遺跡K地点資料の分析を通してー」 ● 「角器の技術論ー里浜貝塚 HSO 地点出土資料を例としてー」 ● 『松島湾の縄文カレンダー 里浜貝塚』シリーズ「遺跡を学ぶ」041	単 単 共 単 単	2018 2012 2008 2007 2007	『考古学研究』第64巻第4号 pp.31-35 『第26回東北日本の旧石器文化を語る会予稿集』(2012. 12) pp. 26~39 『芹澤長介先生追悼考古・民族・歴史学論叢』pp.91~110 (加藤稔と共著) 『古代文化』第58巻第4号 pp.77~97 新泉社
教授	知野 愛	● 結婚・出産・子育てに関する家族観についてー女子短大生の意識調査を基にー ● 戦後農村の生活改善普及事業にみる子育て支援ー季節保育所の開設についてー ● 地域子育て支援と生涯学習ー郡山市「子ども・子育てニーズ調査」結果を中心にー ● 戦後農村生活改善及事業における山本松代の考えー家庭生活に対する考え方を中心にー ● 『日本女性史大辞典』	単 単 単 単 共	2018 2017 2016 2015 2008	郡山女子大学紀要第54集 郡山女子大学紀要第53集 郡山女子大学紀要第52集 郡山女子大学紀要第51集 吉川弘文館
准教授	小松 太志	● 鼓動 I	単	2019	第 69 回モダンアート展 (東京都美術館)

		● quiet forest	単	2018	第 68 回モダンアート展（東京都美術館）
		● Di-Vision Fire I	単	2017	第 67 回モダンアート展（東京都美術館）
		● Split	単	2017	ANBD 特別コラボポスター展(札幌市民ギャラリー)
		● STRATA・樹	単	2015	第 65 回モダンアート展（東京都美術館）
准教授	松田 理香	● 観天望気 ● 天球探査 ● 波動 ● 水神鳴 ● 北の耀		2018 2017 2016 2015 2014	第 44 回現代童画展（東京都美術館） 第 43 回現代童画展（東京都美術館） 第 42 回現代童画展（東京都美術館） 第 41 回現代童画展（東京都美術館） 第 40 回現代童画展（東京都美術館）
准教授	山口 猛	● 伸び率を用いた成績評価指標の改善 ● 標準的なノート型 PC とキーボード付きタブレット型 PC を用いた場合のタイピング能力における差異～教職課程必修の情報処理系授業を一例に～ ● Web サイト構築における作業の収束過程 ● プレゼンテーションソフトを用いた教育教材の ICT 環境対応 ● ICT 教育の課題と対策についての一考察	共 共 共 単 単	2018 2017 2016 2016 2015	大学入試研究ジャーナル 郡山女子大学研究紀要第 54 集 情報科学技術フォーラム 郡山女子大学研究紀要第 53 集 郡山女子大学紀要第 52 集
講師	仲田 佐和子	● 平成 25 年度博物館実習報告 ● 平成 24 年度博物館実習報告 ● 学芸員課程カリキュラム改編について ● 短大における学芸員課程の諸問題—郡山女子大学短期大学部の事例から—	単 単 単 共	2014 2013 2013 2000	文化学科（資格課程）報告集第 16 集 文化学科（資格課程）報告集第 15 集 文化学科（資格課程）報告集第 15 集 『研究紀要』第 6 号（全国大学博物館学講座協議会）
講師	黒沼 令	● 嘆息 ● 潜心 ● うれう ● 観望	単 単 単 単	2016 2015 2015 2014	第 90 回国展（国立新美術館） 第 89 回国展（国立新美術館） 第 68 回岩手県芸術祭（岩手県民会館） 第 88 回国展（国立新美術館）

		● すます	単	2014	第 68 回福島県総合美術展 (福島県文化センター)
講師	佐藤 愛未	● 「幕末期会津藩の富国強兵構想と海認識の 変化ー蝦夷地活用と加増地問題ー」	単	2018	松尾正人編『近代日本成立期の研 究』地域編、岩田書院
		● 「阿部正功と戊辰戦争殉難者招魂祭につい てー明治十七年の白河紀行ー」	共	2018	中央史学 第 41 号
		● 「貴族院議員子爵久世通章の日記ー「(明治 25 年)雑記」ー」	共	2014	大倉山論集 第 60 輯
		● 幕末会津藩と南山御蔵入地	単	2012	第 53 回日本風俗史学会大会
		● 幕末会津藩と蝦夷地	単	2012	第 38 回中央史学会大会
講師	和知 剛	● 読書通帳の静かなブーム	単	2015	カレントアウェアネス 323
		● 図書館はメッセージである : 図書館とソ ーシャルメディアのつながりを考える (特 集 ソーシャルメディアが広げる図書館の 『輪』と『場』)	単	2012	現代の図書館 50(2)
		● 森有礼の「銀座煉瓦街図書館構想」再評価 への試み	単	2010	郡山女子大学紀要 46
		● ソーシャルブックマーク(SBM)の機能を応 用したパスファインダーの作成--web での 展開に適したパスファインダー作成の試み (特集 図書館利用教育)	単	2008	短期大学図書館研究 (28)
		● 「貸出至上主義」を考える	単	2005	図書館情報学研究 (3)
助手	米本(草野) 順子	● yura-yura		2018	第 92 回国展 (国立新美術館)
		● koi-koi		2018	第 72 回福島県総合美術展覧会 (とうほう・みんなの文化センター)
		● u ne ru		2018	銀座ギャラリー あづま
		● すべて食べてしまえたらいいのに		2017	第 91 回国展 (国立新美術館)
		● 残夜		2015	第 89 回国展 (国立新美術館)